



▶沖之永良部民謡コンクール開催

沖之永良部民謡協会（赤地一成会長）主催による第7回沖之永良部民謡コンクール及び教師・師範免許試験が、10月6日にあしびの郷・ちなにおいて行われました。新人賞、優秀賞部門、教師免許試験の順に行われ、出場した皆さんは緊張感漂うなか、課題曲である懐かしやぬ島や永良部百合の花などを一生懸命演奏されていました。

▶小学生陸上記録会開催！

教育委員会による小学生の陸上記録会が、10月12日に大山総合グラウンドにおいて行われました。出場した児童たちは短距離走や長距離走、ソフトボール投げなどの競技において、自己記録更新を目指し熱い戦いを繰り広げました。



▶迫力あるマグロの解体ショー

沖永良部島漁業協同組合（東善一郎組合長）主催による第25回海人まつりが、10月14日に和泊町の沖永良部島漁協において行われました。マグロの解体ショーやグルクンのつかみ取りなどで来場者を楽しませました。東組合長は「両町の夏祭りに匹敵するような大きな祭りに育てたいというのが漁協の願い。多くの方の来場をうれしく思う」と話していました。

▶鹿児島沖洲会よりご寄附

鹿児島沖洲会（永田幸博会長）より、10月19日に町長室で先日の台風被害に対し本町へ寄付金の贈呈を行っていただきました。沖洲会は沖永良部島出身者などで組織されており、永田会長は「少しでも地元のために役立てば」と今井町長へ寄付を手渡し、今井町長は「大事に使わせていただきます」と感謝を述べました。



▶第1回 余多塾がスタート！

余多子育て会主催の「余多塾」が10月20日に開講されました。地域全体で子ども達を見守り育ていく環境を目指し、学ぶ習慣作りや意欲向上の一助となれるよう開講されたもので、宿題や学習活動を基本に、第二土曜日を除く毎週土曜日の午前中に開催されます。毎回、様々な講師を招き、学校では学べないような面白いことを学びます。第1回目は余多消防団の方々による活動内容の説明や消防車の搭乗体験等があり、子ども達は隊員の方の説明に興味津々でした。

▶全集落にユリ球根配布

沖永良部ライオンズクラブ（松元道芳会長 会員37名）より、10月25日に和泊・知名両町の42集落にテッポウユリの球根を配付されました。同クラブの創立45周年記念事業の一環で「日本一の島づくり」の願いを込め、1集落に約150個の球根が配られました。松元会長は「このような活動を通して社会貢献をしていきたい。花の島なので、県道を花でいっぱいにしてほしい」と話しました。

